

# 釧路北部消防事務組合消防本部消防カードデザイン

## 表面



## 裏面

**基本情報** 平成27年現在

本部所在地：北海道川上郡弟子屈町  
管轄面積：2,446km<sup>2</sup>  
管轄人口：約1.8万人  
消防体制：3署1所  
消防職員数：78人  
消防車両：15台  
救急車両：6台

**管内紹介**

当組合は、北海道の東側に位置し、釧路市より北へ約20～70kmの内陸部で、弟子屈町、標茶町、鶴居村の2町1村で構成されています。弟子屈町は阿寒国立公園の60%の面積を、標茶町・鶴居村合わせて釧路湿原の75%の面積を占める位置にあり、自然景観に大変恵まれた地域で、酪農と観光が産業の主流となっています。

**本部紹介**

当消防本部は、昭和48年4月に弟子屈町、標茶町の2町で一部事務組合として発足。平成17年10月には、釧路西部消防組合の解散に伴い、鶴居村が加入し、2町1村の構成となりました。